報道機関各位
プレスリリース　　令和 8 年 10 月 23 日

御代田町「長野県発行のグリーンボンドを購入」
～町としては「ESG 投資」８例目～

御代田町（町長：小園拓志）は、このたび、長野県が 2050 年度の二酸化炭素（CO2）排出量実質ゼロの達成（緩和）と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減（適応）に向けた取り組みとして発行する「グリーンボンド」に投資したことをお知らせします。

環境や社会問題への取り組みを重視する「ESG 投資」の一環で、町での ESG 投資は、令和８年８月の独立行政法人国際協力機構（JICA）サスティナビリティボンド１億円分に次ぐ８例目となります。

町では、今年度以降は特に猛暑対策に重点をおきつつ、環境や SDG s 、持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

しかし、こうした課題は町だけでなく、もっと大きな枠組みで取り組んでいく必要があるため、町としては ESG 投資によって、間接的にサポートしていくものです。

購入債券：長野県令和８年度第３回公募公債（グリーンボンド（10 年））
購入金額： １億円
購入日：10 月 23 日
期間：令和　８（2026）年 10 月 23 日から
　　令和１８（2036）年 10 月 24 日まで（10 年間）
利率：3.246%

【取材に関する問い合わせ先】
御代田町役場
会計課　　電話番号：0267-32-3127
担当：浅川　　メールアドレス：kaikei@town.miyota.lg.jp